

土木学会功績賞 受賞者 (敬称略)

功績賞受賞者 38 名中 23 名が
会長経験者で写真，略歴が重
複するため本欄ではそれ以外
の 15 名の方々のみ写真と略
歴を掲載いたします。

土木学会功績者受賞者

年度	氏名
40	名誉会員 内海清温
41	同 鈴木雅次
42	同 青木楠男
43	同 草間 偉
44	同 沼田政矩
45	同 原口忠次郎
46	同 永田 年
47	同 久保田 豊
48	同 岡部 三郎
49	同 鮫島 茂
50	同 岡田信次
51	同 稲浦鹿蔵
52	同 田中茂美
53	同 富樫凱一
54	同 福田武雄
55	同 藤井松太郎
56	同 石原藤次郎
57	同 安芸 蛟一
58	同 米田正文
59	同 篠原武司
60	同 柳沢米吉
61	同 堀 威夫
62	同 本間 仁夫
63	同 黒田静夫
64	同 水野高明
65	同 山本三郎
66	同 岡本 舜三
67	同 杉戸藤政
68	同 佐藤 寛政
69	正会員 渡部 弥作
70	名誉会員 高野 務
71	同 瀧山 養
72	同 大石 重成
73	正会員 中安 米蔵
74	同 谷藤 正三
75	名誉会員 最上 武雄
76	同 飯吉 精一
77	正会員 尾之内由紀夫



昭和41年度
故工学士田淵寿郎



昭和43年度
故工学博士原口忠次郎



昭和44年度
工学士久保田 豊



昭和45年度
故工学士鮫島 茂



昭和49年度
工学博士安芸 蛟一



昭和51年度
工学士堀 威夫

41年度 たぶち・としろう (1891～1974) 名誉会員 勲二等 大正4年東大土木卒、内務省に入り仙台土木出張所長、名古屋土木出張所長、華北政務委員会技監、20年名古屋技監兼施設局長、23年より33年まで名古屋市助役として戦災都市の復興に尽力、壮大な都市計画を推進した。名古屋市名誉市民。昭和15～17年土木学会中部支部長、昭和36年「名古屋市の都市計画を実施した功績」で朝日文化賞、昭和41年度土木学会功績賞を受賞。

43年度 はらぐち・ちゅうじろう (1889～1976) 工博 名誉会員 勲一等 大正5年京大土木卒。内務省、満州国、18年中国四国土木出張所長をへて20年神戸市へ招かれ、復興本部長、助役、22年参議院議員、24年から44年まで5期20年間市長をつとめる。ポートアイランド、摩耶埠頭、六甲トンネル等を推進、明石鳴門架橋を昭和15年頃から提唱。国際港湾協会会長(名誉会員)、ドイツ国有功勲賞、藍綬褒賞等受賞、44年神戸市名誉市民(第1号)。

44年度 くぼた・ゆたか (1890～) 名誉会員 勲一等 大正3年東大土木卒。内務省をへて朝鮮の長津江、虚川江、鴨緑江の水力開発に従事、日本窒素肥料専務、朝鮮電業社長、朝鮮鴨緑江水力発電社長等を併任、帰国後は引揚技術者を受け入れるため21年日本工営を設立し社長となり48年会長。民間技術大使とうたわれる。昭和16年「水豊堰堤の建設」で朝日文化賞、31年藍綬褒賞、カンボジア、ビルマ、ヴェトナム等より勲賞多数を受ける。

45年度 さめじま・しげる (1894～1980) 名誉会員 工博 勲二等 大正6年東大土木卒。内務省に入り欧米出張をへて昭和2年横浜土木出張所長、17年下関土木出張所長をへて海軍司政長官としてセレベス島へ赴任、終戦後まもなく退官し、政府の各種審議会等の委員を多数歴任。36年日本港湾コンサルタントを創立し取締役社長、会長をつとめる。34年交通文化賞、36年藍綬褒賞受賞。37年港湾協会副会長。

49年度 あき・こういち (1902～) 名誉会員 工博 勲二等 大正15年東大土木卒。内務省に入り昭和21年土木試験所長、23年経済安定本部資源委員会事務局長、26年同資源調査会副会長、31年科学技術庁科学審議官、35年エカフェ治水水利開発局長、39年資源科学研究所理事長等を歴任。この間19年、27年、34年東大教授を兼任、39年関東学院大学、45年拓大教授、昭和17年土木学会賞、27年毎日出版文化賞を受賞。

51年度 ほり・たけお (1899～) 名誉会員 勲二等 大正12年東大土木卒。大阪市へ入り昭和12年土木部橋梁課長、理事、施設部長、復興局次長をへて22年港湾局長、31年より38年まで大阪市助役、38年大阪埠頭倉庫取締役会長、42年阪神外貿埠頭公団理事長、50年退任。36年藍綬褒賞、47年交通文化賞受賞、37年および47年に日本港湾協会港湾功労者および特別功労者として表彰される。

51年度 ほんま・まさし (1907～) 名誉会員 工博 勲三等 昭和5年東大土木卒、内務省土木試験所へ入り土木局をへて13年東大助教授、18年東大教授、38年東大評議員、42年退官(名誉教授)。同年東洋大学教授、44年工学部長、48年理事、52年退任。この間、学会の委員、委員長として学会活動に尽力、国際水理学会(IAHR)副会長、ASCE 海岸工学評議会委員。昭和19年度土木学会賞受賞。「水理学」、「高等水理学」「河川工学」「標準水理学」等著書多数。

52年度 くらだ・しずお (1903～) 名誉会員 工博 勲二等 大正15年東大土木卒。内務省に入り昭和12年横浜港修築事務所主任。18年運輸通信省港湾局計画課長、21年運輸省第四港湾建設部長、25年港湾局長、30年退官、36年日本港湾コンサルタント協会理事長、38年国際港湾協会日本国理事、49年日本港湾協会会長、52年国際航路会議日本国内委員会会長、52年日本港湾コンサルタント社長、56年会長を歴任。39年交通文化賞受賞。

52年度 みずの・たかあき (1907～) 名誉会員 工博 勲二等 昭和5年九大土木卒。内務省大阪土木出張所をへて13年九大助教授、18年教授に就任、31年学生部長、38年工学部長・工業教員養成所長、40年教養部長、42年九大学長、44年退官(名誉教授)。以来(株)間組顧問。この間、通産省等の政府委員を多数歴任したほか土木学会副会長、吉田賞選考委員会委員長等。昭和19年土木学会賞受賞。



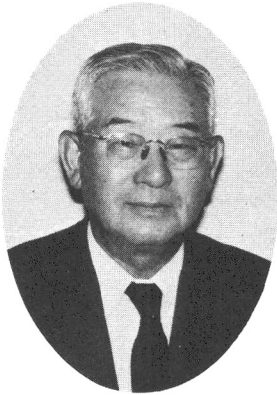
昭和51年度
工学博士 本間 仁



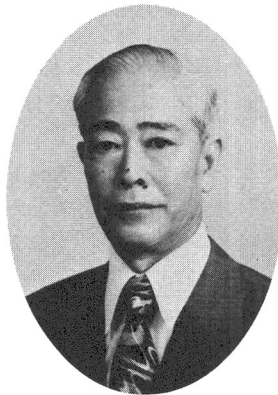
昭和52年度
工学博士 黒田 静夫



昭和52年度
工学博士 水野 高明



昭和53年度
工学博士 杉戸 清



昭和54年度
工学博士 佐藤 寛政



昭和54年度
故 工学博士 渡部 弥作



昭和56年度
工学博士 中安 米蔵



昭和57年度
工学博士 谷藤 正三



昭和58年度
工学博士 飯吉 精一

53年度 すぎと・きよし(1901～) 名誉会員 工博 勲二等 大正15年東大土木卒。名古屋市に入り内務省に出向後22年名古屋水道局長, 32年助役, 36年4月より48年4月まで3期12年間名古屋市長。48年日本下水道事業団顧問。この間, 水質審議会会長, 名古屋港審議会会長, 名古屋住宅供給公社理事長, 日本下水道協会会長等を歴任。学会では19, 20年度理事, 30年度中部支部長をつとめる。日本画をよしく, 「下水道学」, 「廁談義」などの著書あり。

54年度 さとう・ひろまさ(1907～) 名誉会員 工博 勲二等 昭和6年東大土木卒。内務省に入り神戸市土木出張所, 土木試験所をへて13年北支那臨時政府, 華北政務委員会等に出向, 20年文部省科学官, 25年建設省道路局道路企画課長, 31年関東地建局長, 33年道路局長, 35年退官, 日本道路公団理事をへて39年副総裁, 41年退職し三井共同建設コンサルタント副社長, 44年社長, 53年会長, この間政府委員, 学会役員, 委員など多数歴任。

54年度 わたなべ・やさく(1902～1984) 正会員 工博 勲三等 大正15年東大土木卒, 内務省に入り東京, 新潟土木出張所, 米代川改修事務所等をへて18年南西方面海軍民政府土木課長, 新潟港工事事務所長, 22年運輸省第一, 24年第二港湾建設部長となり27年退官。28年東京都立大学教授, 36年評議員をへて41年退官(名誉教授)。武蔵工大教授。この間, 国土総合開発審議会, 港湾審議会など多数の委員を歴任, 40年交通文化賞受賞。

56年度 なかやす・よねぞう(1912～) 正会員 工博 勲二等 昭和10年京大土木卒, 広島県, 京都府をへて内務省へ入り中国四国地方の鳥取, 天神川, 斐伊, 宿毛, 重信川等の工事事務所長を兼任, 27年江戸川工事事務所長, 31年建設省河川計画課長, 中部, 近畿両地建局長, 建設技監をつとめ38年退官, 清水建設顧問に就任後40年日本道路副社長となる。48年建設大臣表彰, 51年日本河川協会副会長。

57年度 たにふじ・しょうぞう(1914～) 正会員 工博 昭和11年京大土木卒, 東京府から内務省に入り26年建設省土研構造研究室長, 道路研究室長をつとめ中部地建, 関東地建の部長をへて34年道路局国道課長, 36年土木研究所長, 37年都市局長, 38年首都圏整備委員会事務局長, 39年北海道開発庁事務次官を歴任し40年退官。40年日大理工学部教授, 42年セントラルコンサルタント社長, 54年から会長, 昭和25年度土木学会論文賞受賞。

58年度 いいよし・せいいち(1904～) 工博 名誉会員 昭和4年東大土木卒。間組入社, 現場所長, 満州間組取締役土木部長, 中支支店副支店長, 21年鉄道建設興業(現鉄建建設)入社, 46年専務取締役を最後に退職。この間40～50年早大理工学部講師, 46～50年日大生産工学部教授, 32年建設大臣表彰, 42年藍綬褒賞受賞。学会では理事2期, 日本土木史研究委員会委員長を2期つとめる。著書として専門書, 随筆多数。建設業史研究に貢献大。